

体動のコントロールについてのご理解

当センターでは平成24年4月より“体動のコントロール“に関する同意書をいただくようになりました。それに伴い、体動のコントロールの方法や、スタッフの想いを皆様にもっと知っていただきたく、ご紹介させていただきます。

体動のコントロールって何？

歯科診療に対する不安や恐怖が強かったり、診療に対する理解が難しい場合などは、診療台にスムーズに座れなかったり、診療中に身体を激しく動かしてしまうことがあります。このように歯科診療上の安全が確保できない場合や、ご自身ではどうしても診療へのふんぎりがつけられないような場合には、やむを得ずスタッフの手や器具、開口器などを使って診療をさせていただくことがあります。この方法を“体動のコントロール”と呼びます。

どんなことに気をつけているの？

- ケガの防止や呼吸への配慮など、安全面に十分な注意をはらっています。
- 確実な局所麻酔を行うなど、治療・予防共に痛みを与えない診療を心がけています。
- 使う器具や処置内容をわかりやすい言葉で説明したり、10数えて我慢の見通しをつける、できたら褒めるなどの関わりを繰り返し、自信や達成感を養っていきます。
- スタッフのやりやすさを目的に行うわけではないため、必要以上に抑えることはしません。

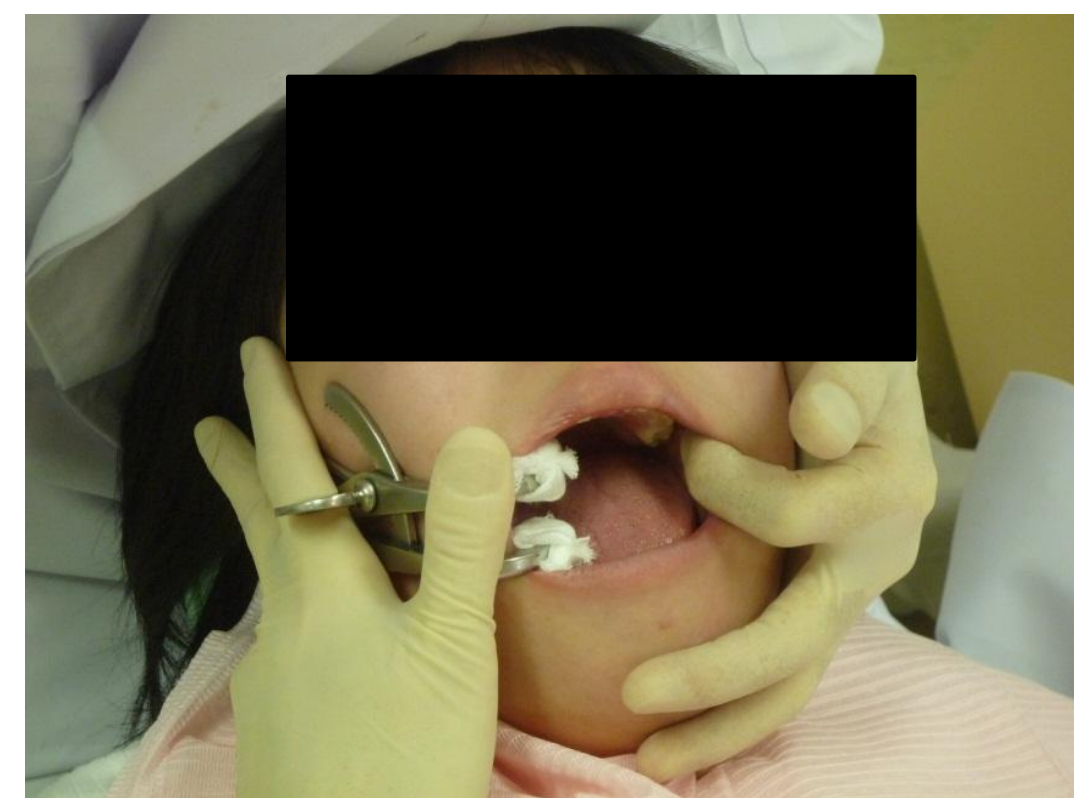
どんな方法があるの？



人による方法
「衛生士さんと握手」



開口器
「お口の枕」



開口器を使っているところ



器具による方法
「歯医者さんのおふとん」

常に行う必要があるの？

体動のコントロールは、あくまでも一時的な手段と考えています。身体の力が抜けてくるなど歯科診療を受け入れる様子がみられたら、少しずつ力をゆるめていきます。ご自分の力で歯科診療が受けられるようになるのを目指しています。



全部巻く



少しはがす



一人で上手にできた！

体動のコントロールの効果は？

事故を防止して安全な歯科診療

突然の体動によってお口の中や身体を傷つけることなく、安全で確実な診療を提供できます。

診療時間の短縮

診療時間を必要以上に長引かせることがないため、精神的・身体的な負担を軽減できます。

正しい治療姿勢を学習

体動のコントロールによる診療を繰り返し体験することで、正しい治療姿勢を学習できます。

このように、安全でスムーズな歯科診療を目指して“体動のコントロール”を行うことがあります。歯科診療に対する不安や恐怖が軽減し、自信につながっていく一助になればと考えております。

患者さま、保護者のみなさまからのご理解を宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたらスタッフにお尋ねください。